

## 市長への提案 受付実績 提案・回答

令和2年4月から令和2年6月中に皆様からいただいた提案等は45件でした。

平成2年4月～令和2年6月受付分

区分	件数
防災関係	13件
環境衛生	11件
都市基盤	5件
まちづくり住民協働	4件
教育文化	3件
観光産業	3件
福祉関係	2件
職員・窓口	2件
情報通信	1件
その他	1件
合計	45件

皆様からお寄せいただきました提案（匿名により回答していないものも含む）のうち、令和2年4月から6月までに文書で回答した案件を、個人情報に十分留意した上でお知らせします。

ただし、企業等の営業活動、お礼や私的なもの、誹謗中傷、個人が特定できるものなど、公開することが適当でないと判断したものを除いています。

寄せられた皆様からの提案は、市長が目を通し、竹原市のより良いまちづくりに役立たせるようにしてまいります。

### ○都市基盤

標題	黒滝登山口の道沿いの木について
提案の趣旨	黒滝登山口の道沿いの木が茂っているが、忠海のきれいな海が、木が茂っているため見えないので、きれいに整えてほしい。
回答	<p>市道黒滝線は、県警官舎付近から黒滝ホーム付近まで黒滝山の麓を東西に結び、黒滝山の登山口や、所々で瀬戸内の多島美と風光明媚な景色を望める路線です。</p> <p>しかし、山間の路線であることから御指摘のとおり両側斜面から木々が繁茂するものの、民地内の樹木であることから伐採など処置については困難である状況です。一方で、道路の通行上、見通しが悪い箇所や、車両と接触する恐れのある箇所などについては、事故の恐れがあることから、竹原市シルバー人材センターや造園業者などへ委託し、枝打ち等を行っているところもございます。</p> <p>今後とも頂いた御意見、パトロール等を通じ、繁茂の激しい箇所については枝打ち等による対処により、道路の適正な維持管理に努めてまいります。</p>
担当課	建設課

標題	竹原市の活性化について
提案の趣旨	今後ローカル線廃止の検討が加速し、呉線の廃止が検討されているのではないかと心配です。もっと呉線沿線を活性化してもらいたいと思っています。
回答	<p>JR呉線は、竹原市を含めた芸南地域と広島市を結ぶ重要な公共交通機関であり、通勤・通学のみならず、地域住民の日常生活に欠くことのできない交通手段であり、沿線自治体等とともに啓発用パンフレットの作成やJRイベントへの協力、またホームページ「瀬戸内さざなみ線の旅へ」を活用した広域的な広報活動など、沿線住民を含めたJR呉線の賑わい創出、地域活性化に向けた取組を行ってきたところです。</p> <p>引き続き、西日本旅客鉄道株式会社を始めとする関係機関等と連携し、利用促進に取り組み、呉線沿岸部等の活性化を図ります。</p>
担当課	企画政策課

## ○情報通信

標題	マイナンバーカードの利便性向上について
提案の趣旨	マイナンバーカードを活用したコンビニでの各種登録証明書の発行など、マイナンバーカードの利便性向上を行ってほしい。
回答	<p>市民全体の利便性の向上、マイナンバーカード保有者へのサービス向上、窓口業務の一部機能の補完を図ることを目的とし、令和3年2月よりコンビニ交付サービスを開始します。</p> <p>サービス導入後は、マイナンバーカードを利用して、コンビニ等において、印鑑証明書や住民票などの各種証明書を取得していただけます。</p>
担当課	市民課

## ○防災関係

標題	竹原市内の広域放送設備の拡充について
提案の趣旨	市民が情報を瞬時に共有できるように、市内放送設備が全域をカバーするような設備補強を検討してほしい。
回答	<p>竹原市における情報伝達手段については、広報、ホームページ、SNS、タネットなどの媒体を活用しています。</p> <p>また、緊急時・災害時等においては、これらの媒体に加え、竹原市防災情報等メール配信サービスによる情報発信、消防機関の関係車両による広報活動、自治会長等への連絡網の活用などのほかに、市内20か所に設置の屋外スピーカー、公共施設等40か所に設置した告知放送端末により、全国瞬時警報システム（Jアラート）からの情報をはじめ、気象情報、避難等に関する情報などを発信しております。</p> <p>音声での情報伝達は、直接耳に届き、情報共有を図りやすいという利点はあるものの、屋外スピーカーは、地形や建物の位置関係などの周辺環境から音声聞き取りにくくなる面もあります。</p> <p>また、市内全域をカバーするには、相当な数のスピーカーが必要となり、多額の費用負担が見込まれます。</p> <p>一方で、普段は、テレビやラジオから情報を入手する方も多いと思われることから、情報の伝達・収集・共有は、一つの手段で完了するものではなく、さまざまな手段・方法によることで全体を補完することができるものと考えております。</p> <p>情報の伝達手段・方法は、誰もが分かりやすいものであることが大切であると考え、費用対効果や市民のニーズなどを踏まえ、総合的な視点により検討してまいりたいと考えています。</p>
担当課	危機管理課